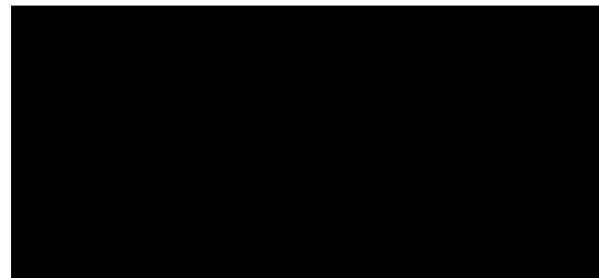




広報第63号
平成20年8月26日

禁煙学術ネットワーク委員長

兵庫県立尼崎病院 院長 藤原 久義 殿



J R 在来線特急の車内およびホームを含む駅構内全面禁煙化の要望について（回答）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より弊社業務に格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先日いただきました「J R 在来線特急（他社管内へ乗り入れの寝台列車を含む）の車内およびホームを含む駅構内全面禁煙化の再度のお願い」につきまして、別紙のとおり回答させていただきます。

今後ともJ R 九州をご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先
J R 九州広報室



「JR在来線特急（他社館内への乗り入れの寝台列車を含む）の車内およびホームを含む駅構内全面禁煙化の再度のお願い」について

このたび弊社にいただきました「JR在来線特急（他社管内への乗り入れの寝台列車を含む）の車内およびホームを含む駅構内全面禁煙化の再度のお願い」につきまして、次のとおりお答え申し上げます。

要望1 寝台車、団体客向け列車を含む全列車の禁煙化

- 1) にちりん、ひゅうが、きりしまの禁煙化について
- 2) ゆふ、ゆふいんの森、ゆふDX、九州横断特急、くまがわの禁煙化について

平成15年の健康増進法の施行により、列車内では、喫煙車を1車両に限定する、喫煙ルームを設ける等の取り組みを行ってきましたが、ドア開閉時の煙草の煙や臭いの流入を完全に防ぐことができないことなどから、平成19年3月から、乗車時間が概ね2時間の特急列車は全車禁煙としました。

その際、ご指摘の「にちりん（ドリームにちりん、にちりんシーガイア）」は、乗車時間が約5時間と長時間に及ぶものもあるため、同じ車両を使用する「きりしま」「ひゅうが」と併せて喫煙車を残すこととしました。

また、「ゆふ」「ゆふいんの森」「ゆふDX」「九州横断特急」「くまがわ」については、観光型列車という特性を持つことから、喫煙ルームを残しております。

全ての列車の全車禁煙化につきましては、現時点考えておりませんが、今後も、お客さまのご利用状況やご要望に留意してまいります。

要望2 ホーム、駅構内の全面禁煙化

- 1) ホームの禁煙化について
- 2) ホームの喫煙室の撤去について

当社では、原則として駅構内は禁煙とし、ホームについては、できるだけお客さまの通行の少ないホーム端の一箇所に限り喫煙コーナーを設け、特にお客さまのご利用の多い駅等については、排煙機能付きの喫煙ルームを整備するなど分煙の徹底を進めてまいりました。

そのため、ホームの全面禁煙化については現時点考えておりませんが、今後も分煙の徹底に努めてまいります。

今後も、お客さまから寄せられるご意見や、社会情勢等を鑑み、健康増進法の趣旨に基づいた受動喫煙防止と快適なご利用環境整備に取り組んでまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。